

輸送運営計画 V2(案) *に対する主なご意見とその対応

*意見照会実施時の名称は「輸送運営計画 V2(Draft#1)」

【凡例】

・：意見

→：対応

(p.)：記載頁

計画全般

- ・専門性の高い内容のため、注釈等を多く入れ、一般の方から理解を得られるようにすべき。
→注釈を付す等、わかりやすい表現にします。
- ・今後はこれまで以上に細かな調整が出てくると考えられるので、十分な調整をしてほしい。
→関係機関との連携をより一層緊密に行い、調整を進めて参ります。

1 章 はじめに

- ・輸送運営計画 V2 の位置付けがわかりづらい。
→輸送運営計画 V2 とは、同計画に記載のとおり、輸送の全体像を明らかにすること、市民や関係機関と共有すること、輸送の検討状況を IOC/IPC に報告することを目的とした計画です。(p.1)
- ・今後のスケジュールを示してほしい。
→今後、関係機関等との調整を踏まえ、必要な更新を行い、12 月を目途に策定するべく取り組んでいきます。

4 章 輸送に関する推進体制

- ・東京圏輸送連絡調整会議のメンバーの概要の記載をよりわかりやすいものにしてほしい。(p8)
→適切な表現に修正しました。

7 章 大会関係者の輸送

- ・練習会場ルート、代替ルートも記載すべきである。
→関係機関との調整を踏まえ、今後、掲載していく予定です。

8章 観客及びスタッフの輸送

- ・自家用車による来場の方針について教えてもらいたい。
→公共交通機関の利用を原則としておりますが、地方会場等においては、競技会場から離れ、ORN/PRN に大きな影響を与えない位置に自家用車用の駐車場を用意し、そこから競技会場までシャトルバスを運行するパークアンドバスライドを計画しています。(p.51, 52)

9章 競技会場における輸送

- ・各会場の交通対策について記載がない。
→議事3でご説明します。

11章 輸送の連携体制

- ・TROC と会場輸送オフィスの役割分担について教えてほしい。
→現場レベルで解決の難しい事案については、会場輸送オフィスから TROC へ情報を入れ、必要に応じてメインオペレーションセンター(MOC)や都市オペレーションセンター(COC)等と連携し、対応することを想定しています。(p141)
- ・地方会場の輸送センターはどのようなものを考えているか（構成メンバー、設置場所等）。(p142)
→現在、構成メンバーや設置場所等の詳細について検討、調整しています。

14章 交通マネジメント

- ・交通輸送技術検討会の「東京 2020 大会の交通マネジメントに関する提言のまとめ（案）」の最新の内容を反映すべきである。
→実施目標を始め、記載内容を反映しました。
- ・大会輸送影響度マップ全般については、随時更新されるものと認識しているが、データ更新の時期とその考え方を明示すべきではないか。
→各企業がアクションプランを作成する際の参考資料として提示しているものであり、セッションスケジュールの変更や交通規制の公表など、交通状況に変化が生じる条件が確定したものから順次マップに反映していく。なお、説明会等で企業の皆様の声も伺いながら、企業の皆様の使い勝手が良いよう、企業目線で適宜改良していくことを想定しており、本文には記載せず柔軟に対応していきます。
- ・交通マネジメント推進に向けた試行は地方会場でも行うのか。また、行う場合はどのようなメニューを考えているか。
→一部の地方会場においては、テストイベントに合わせた迂回誘導などを検討・調整しています。

15 章 車両の調達・管理・運用

- ・バスの確保について対応の方向性を示してほしい。(p161)
→観客用シャトルバスの調達については、調達方法を含め内部にて検討を進めている。今後もバス協会のご協力をいただきながら進めていく。

17 章 輸送の広報

- ・交通マネジメントに対する市民からの苦情・問い合わせ窓口は設置するのか。
→現在検討中です。

19 章 輸送のテスト

- ・テスト実施後に判明する諸課題について、早期の情報提供をお願いしたい。
→テストの結果を検証し、本番に向けた対策等の検討に当たっては、関係機関への早期の情報提供と調整を図っていきます。
- ・現時点で想定している「輸送独自のテスト」の内容について教えてほしい。
→議事4－4でご説明します。

21 章 輸送のレガシー

- ・大会後のレガシーを意識した輸送運営計画、実行を望む。
→大会後も見据えたソフト・レガシーとなるよう、引続き計画の具体化を進めていきます。

その他

その他、図面の差替えや記載揺れなどを修正しました。